

<b>授業科目名</b>	人間教育学ゼミナール（基礎）(2100309)		
<b>時間割名</b>	人間教育学ゼミナール（基礎）(35108)		
<b>時間割担当</b>	松井典夫		
<b>実施期</b>	通年	<b>単位数</b>	4 選択
<b>曜日・時限</b>	水・5		

### 授業の目標・概要

人間教育学として、自らが深めていきたい専門領域を決め、基礎科目ゼミナールで身につけたアカデミックスキルを駆使し、専門分野の文献や論文によって見識を深めていきます。必要に応じて、実習や地域交流などを行い、主体的に自らの専門性を深めていきます。

本ゼミナールでは、学校安全やいじめ、不登校など、現代の教育課題に関心を持ち、その課題に対する対応や見識を深めることによって、教師としての資質・能力を高めていくことを目的とする。

小学校等の研究会などにも参加し、授業観察や学校観察も行うことによって、実地的に学び、見識を深める機会も持つ。

### 学習の到達目標

学校教育に関する知識・理解 教師の資質・能力について 教育の現代的課題について  
以上の三点についての理解と認識を深め、学校教育現場で実践することができる資質・能力をつける。

### 授業方法・形式

それぞれの学習テーマに対して、テキストや補助資料を活用しながら授業を進めていく。  
ペアやグループ学習，取り上げるテーマに関するディスカッション等を行う。  
また、研究会などに参加し、実地的に学ぶ機会を持つ。

### 授業計画

第1回～第5回  
教育の現代的課題に関心を持ち、テーマを収集する。 研究計画を立てる。  
第6回～第10回  
研究テーマを決定し、資料収集及び学校現場への視察等を行う。  
第11回～第15回  
収集した資料をもとに、研究テーマをまとめるプロットをたてる。

### 成績評価の基準

授業中に行う活動や小レポート評価し，授業に対する関心・意欲・態度や理解度を評価する（40％）  
課題レポートにおいて，課題探究の深さ，緻密さ，斬新さなどを評価する（30％）  
学期末レポートにおいては総合的な理解を確認する（30％）

### 授業時間外の課題

授業時に，次回以降の学習テーマについて，予習する内容を具体的に伝える。必要に応じて提出も課する。復習についても同様。

### メッセージ

### 教材・教科書

### 参考書

授業中に指示する。